

## I. 地域の安心と社会の発展への貢献

### 教育＜質の高い医療人の育成＞

#### ① 奈良県の医療に貢献する意思を持った学生の割合【毎年度（医学科）60%以上、（看護学科）67%以上】

（医学科）マッチング率が100%の年に、奈良県として必要な医療人材が確保できたものと仮定。  
 マッチング率が100%の年における医大卒業生の県内就業率（直近5年間）の平均が61.66%であることから、  
 第4期目標値を【毎年度60%以上】と設定。  
 （看護学科）第3期の県内就業率では、概ね目標を上回る実績をあげている。  
 第3期実績の平均（令和5年度実績は除外）67.4%を参考に、【毎年度67%以上】と設定。

【医学科参考】マッチング率が100%の年における医大卒業生の県内就業率（直近5年間）

	平成28年度	平成29年度	令和元年度	令和3年度	令和5年度	平均
マッチング率	100%					
県内就業率	66%	58.5%	56.7%	67.9%	59.2%	61.66%

【看護学科参考】第3期県内就業率実績

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均(R5以外)
目標	第3期平均 65%					-
実績(単年度)	68.9%	65.0%	72.2%	63.4%	81.1%	67.4%

#### ② 現役卒業生の医師・看護師国家試験合格率【毎年度（医師）全国平均以上、（看護師）100%】

第3期では、医師国家試験合格率が全国平均を下回った年度もあったことから、医師については【毎年度全国平均以上】、  
 看護師については第3期に引き続き【毎年度100%】と設定。

【参考】第3期実績

		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
医師	目標	国公立大学トップ10					
	実績	99.0%(7位)	92.9%(42位)	95.5%(25位)	99.0%(3位)	94.5%(39位)	-
	全国平均	92.4%	94.9%	94.4%	95.0%	94.9%	-
看護師	目標	100%					
	実績	95.2%	100.0%	98.7%	100.0%	96.5%	-

#### ③ 学生の授業評価（理解度）【毎年度 10段階中（医学科）7.6以上、（看護学科）7.9以上】

令和5年度から令和6年度の実績平均からの向上を目指し、【毎年度 10段階中（医学科）7.6以上、（看護学科）7.9以上】と設定。  
 当アンケートは令和5年度より実施。

【参考】令和5年度～6年度実績（10段階）

	令和5年度	令和6年度	平均
医学科	7.52	7.72	7.62
看護学科	8.18	7.74	7.96

#### ④ 学生の教育環境への満足度【毎年度 10段階中（医学科）7.8以上、（看護学科）8.0以上】

令和5年度から令和6年度の実績平均からの向上を目指し、【毎年度 10段階中（医学科）7.8以上、（看護学科）8.0以上】と設定。  
 当アンケートは令和5年度より実施。

【参考】令和5年度～6年度実績（10段階）

	令和5年度	令和6年度	平均
医学科	7.73	7.94	7.83
看護学科	8.30	7.86	8.08

#### ⑤ 学生対応への満足度【毎年度 10段階中 6.7以上】

令和4年度から令和5年度の実績平均からの向上を目指し、【毎年度 10段階中 6.7以上】と設定。  
 当アンケートは令和4年度より実施。

【参考】令和4年度～5年度実績（10段階）

	令和4年度	令和5年度	平均
実績	6.59	6.94	6.76

## 研究＜最先端の研究の実施＞

### ① PubMed対象の英文学術論文件数【累計 4,722件以上】

第3期では、目標を大きく上回る実績をあげている。令和5年度までの第3期実績平均が787.4件であることから、単年度の件数を787件以上と見込み、【累計4,722件以上】と設定。  
787件以上/年×6ヵ年=4,722件以上

【参考】第3期実績

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	平均
目標(累計)	400件	800件	1,200件	1,600件	2,000件	2,400件	-
実績(累計)	651件	1,383件	2,221件	3,094件	3,937件	-	-
実績(単年度)	651件	732件	838件	873件	843件	-	787.4件

### ② 文部科学省科学研究費助成事業採択件数【累計 1,446件以上】

第3期では、目標を大きく上回る実績をあげている。令和5年度までの第3期実績平均が241.6件であることから、単年度の件数を241件以上と見込み、【累計1,446件以上】と設定。  
241件以上/年×6ヵ年=1,446件以上

【参考】第3期実績

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	平均
目標	208件	208件	209件	210件	211件	212件	-
実績	222件	232件	257件	259件	238件	-	241.6件

### ③ 市町村や県が実施する健康増進事業への協力・連携件数【累計 780件以上】

第3期期間中で新型コロナウイルス感染症の影響が少ない令和元年度の実績「127件」からの向上を目指し、単年度の件数を130件以上と見込み、【累計780件以上】と設定。  
130件以上/年×6ヵ年=780件以上

【参考】令和元年度～令和5年度実績

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実績	127件	181件	124件	115件	155件

## 診療 <最善の医療の提供>

### ① 救急隊から附属病院への受入照会に対する受入件数【R12年度目標 1,190件以上】

近年の受入実績、救急搬送の増加率、高齢化に伴う死亡者数の増加状況を鑑み、前年比+20件（R10以降は前年比+10件）とし、【R12年度目標1,190件以上】と設定。

【参考】推移イメージ

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標	1,110件	1,130件	1,150件	1,170件	1,180件	1,190件

救急救助の現況及び医療機関受入実態調査より、三次救急搬送医療機関に搬送される軽症・中等症の件数は全国でここ10年で年間約2%増加のため、令和7年度より+2%増で推移。

令和10年度以降は、人口が人口問題研究所推計より上回るペースで減少している状況から、死亡率が減少すると見込まれるため、年+1%増で推移。

【参考】令和元年～令和5年実績

	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
実績	888件	752件	752件	828件	1,066件

### ② 附属病院の新生児受入率及びハイリスク妊婦受入率【毎年度（新生児）71%以上、（ハイリスク妊婦）92%以上】

第3期は「県内」受入率を目標としており医大以外の病院の実績も含まれていたため、第4期では医大「附属病院」での受入率に変更。下記2点から、5カ年の平均を取るのではなく、直近実績である令和5年の附属病院の受入実績を基準とするのが適切と判断し、【毎年度（新生児）71%以上、（ハイリスク妊婦）92%以上】と設定。

- ・受入照会件数の母数が少ないため、1件でも院外・県外搬送を行うと受入率が大幅に低下してしまうこと
- ・医大附属病院では重傷患者を受け入れることとなっているが、軽傷患者の受入照会も来るため、附属病院での受入率が低下してしまうこと

【参考】令和元年～令和5年実績（附属病院での受入率）

	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
新生児	93.9%	79.0%	77.1%	79.7%	70.8%
ハイリスク妊婦	-				92.0%

【参考】第3期実績（県内受入率）

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標	100%					
新生児	99.3%	99.2%	97.7%	96.7%	98.0%	-
ハイリスク妊婦	99.6%	99.3%	100.0%	100.0%	98.8%	-

### ③ 高度な手術実施件数【R12年度目標 1,690件以上】

手術室で行った主たる行為（手技）の点数50,000点以上の手術を高度な手術と位置づけ（医薬材料費等を合算しない、純粹に手技行為のみの診療報酬点数）、附属病院の手術件数（総数）に比例して毎年度20件ずつ増加するとし、【R12年度目標1,690件以上】と設定。

【参考】推移イメージ

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	
推移	1,590件	1,610件	1,630件	1,650件	1,670件	1,690件	19.2%
附属病院 総手術件数	8,300件	8,400件	8,500件	8,600件	8,700件	8,800件	←コロナ前に戻すのが目標

【参考】令和元年度～令和5年度実績

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
実績	1,413件	1,321件	1,424件	1,487件	1,565件	19.2%
					附属病院 総手術件数	8,142件

### ④ 麻酔科管理件数【R12年度目標 6,300件以上】

手術室で行われる手術のうち、麻酔医が術中管理を行う全身麻酔と半身麻酔の合計件数を「麻酔科管理件数」と位置付け、附属病院の手術件数（総数）に比例して毎年度100件ずつ増加するとし、【R12年度目標6,300件以上】と設定。

【参考】推移イメージ

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	
推移	5,800件	5,900件	6,000件	6,100件	6,200件	6,300件	71.1%
附属病院 総手術件数	8,300件	8,400件	8,500件	8,600件	8,700件	8,800件	←コロナ前に戻すのが目標

【参考】令和元年度～令和5年度実績

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
実績	5,843件	4,682件	5,070件	5,249件	5,792件	71.1%
					附属病院 総手術件数	8,142件

⑤ 医療安全対策の提案数【累計 18件以上】

第3期では、毎年度3件以上の成果をあげている。第4期も引き続き【累計18件以上】と設定。  
3件以上/年×6ヵ年=18件以上

【参考】第3期実績

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標（累計）	3件	6件	9件	12件	15件	18件
実績	3件	6件	9件	13件	17件	-

⑥ 患者満足度調査における「不満・やや不満」の割合【毎年度（外来・入院）5%未満】

第3期では、患者満足度調査において「不満・やや不満」の割合が5%未満と低く、第4期においても5%未満を維持するよう、外来及び入院について【毎年度5%未満】と設定。

【参考】令和元年度～令和5年度実績

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
外来	3.9%	2.2%	2.0%	3.4%	2.8%
入院	2.0%	1.6%	1.6%	1.0%	0.6%

⑦ 医業収支比率【令和12年度目標 95%以上】

医業収支比率を新型コロナウイルス感染症拡大前の比率に戻すことを目標に、【令和12年度目標 95%以上】と設定。

【参考】令和元年度～令和5年度実績

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実績(医業収益/医業費用)	97.9%	89.3%	91.4%	91.1%	94.2%

⑧ 後発医薬品の使用割合（数量ベース）【毎年度 80%以上】

「経済財政運営と改革の基本方針2021」において、後発医薬品の数量シェアを2023（R5）年度末までに80%以上とする目標が掲げられており、後発医薬品の使用促進については、今後とも取り組んでいく必要があるため、引き続き第3期と同様の目標値を設定。

【参考】第3期実績

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標	60%	70%	80%	80%以上	80%以上	80%以上
実績	57%	71%	77%	80%	83%	-

⑨ 県費による医師が不足するへき地や診療科・診療分野に従事する医師の確保数【累計 99人以上】

県費…奈良県緊急医師確保修学資金及び医師確保修学研修資金

R12年度末時点 義務履行予定者数※臨床研修期間は除く（緊急）102名（医師）2名

R5年度末時点 離脱者数〔離脱者数/貸与者数〕（緊急）17/223=7.6%  
（医師）19/62=30.6%

R12年度末時点 離脱者数推計（緊急）102名×7.6%=8名  
（医師）2名×30.6%=1名

R12年度末時点 義務履行予定者数（目標）  
（緊急）102名－（8名×1/2）=98名  
（医師）2名－（1名×1/2）=1名  
98名+1名=99名

※前回中期目標より、離脱者数に関してR5年度末時点離脱率の半減を想定。

【参考】第3期実績

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標（累計）	41人	56人	66人	88人	100人	105人
実績	42人	58人	70人	92人	108人	-

⑩ 臨床研修指導医数【R12年度目標 R6年度実績より30人以上増加】

令和元年～令和5年度までの増加数を参考に、【R12年度目標 R6年度実績より30人以上増加】と設定。  
5人以上/年×6ヵ年=30人以上

【参考】令和元年度～令和5年度実績（総数）

令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和元年～令和5年度までの増加数
126人	153人	137人	147人	154人	28人

⑪ 特定行為研修新規修了者数（急性期・病棟コース、慢性期・在宅コース）  
**【累計（急性期・病棟コース）30人以上、（慢性期・在宅コース）48人以上】**

第3期では、目標を大きく上回る実績をあげている。令和5年度までの第3期実績平均(単年度)が急性期・病棟コースは4.25人、慢性期・在宅コースは7.75人であることから、急性期・病棟コースは単年度の人数を5人と見込み、**【累計30人以上】**、慢性期・在宅コースは単年度の人数を8人と見込み、**【累計48人以上】**と設定。  
 (急性期・病棟コース) 5人以上/年×6ヵ年=30件以上  
 (慢性期・在宅コース) 8人以上/年×6ヵ年=48件以上

**【参考】第3期実績**

		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	平均(単年度)
急性期・病棟	目標(累計)	3人	6人	9人	12人	15人	18人	-
	実績	6人	11人	16人	20人	23人	-	4.25人
慢性期・在宅	目標(累計)	6人	12人	18人	24人	30人	36人	-
	実績	8人	17人	22人	30人	39人	-	7.75人

⑫ 紹介率 **【平均 83%以上】**

新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、第3期中期目標期間中で新型コロナウイルス感染症の影響が少ない令和元年度の実績「82.1%以上」を基準値とし、**【平均83%以上】**と設定。

**【参考】第3期実績**

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標	93%以上					
実績	82.1%	79.9%	78.3%	83.3%	88.8%	-

⑬ 逆紹介率 **【平均 92%以上】**

新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、第3期中期目標期間中で新型コロナウイルス感染症の影響が少なく、初診患者数も最も多い令和元年度の実績「91.9%以上」を基準値とし、**【平均92%以上】**と設定。

**【参考】第3期実績**

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標	82%以上					
実績	91.9%	107.4%	93.5%	93.0%	106.0%	-

## II. 安定した法人運営

### 法人運営 <持続可能で安定的な法人運営>

① 職員満足度 **【R12年度目標 R7年度実績以上】**

現在職員満足度調査を見直し中であり、令和7年度から新たな満足度調査を実施予定のため、**【R12年度目標 R7年度実績以上】**と設定。

② 第4期中期目標期間中の収支 **【収支均衡】**

③ 中期目標達成に向けた進捗管理における課題の把握及び改善